



運動会の組み立て体操 (稲葉小学校)

秋、まつ盛り

うだるような猛暑だった夏も過ぎ、さわやかな秋がやってきました。

秋といえば、実りの秋、読書の秋、食欲の秋、そしてスポーツの秋。体を動かすには最適な季節です。

学校や地域では運動会や各種スポーツ大会がさかんに行なわれています。

皆さんもスポーツでさわやかな汗を流してみてもいいですか。

豪州のコメ作り・ ニュージーランドの畜産を目的のあたりにして

第4次海外行政視察団がオセアニアを歴訪

毛塚収入役を団長とする第4次壬生町海外行政視察団14名が、9月22日から10月1日までの10日間、オーストラリアの米作、ニュージーランドの畜産を中心に両国の農業の現況を視察し、国際的な認識と理解を深めてきました。

オーストラリア・

ニュージーランドを視察して

第4次海外行政視察団は、9月22日から10月1日までの10日間、オーストラリアの米作、ニュージーランドの畜産等を視察してまいりました。

今回の視察の目的は、我が国の農業が農業就業人口の減少、高齢化、更にはガット・ウルグアイラウンド農業合意に基づく米のミニマム・アクセスの受入れなど多くの課題に直面している中、当町の農業も変革（大規模化、複合経営等）を余儀無くされ、更に、国際化にも十分対応し得る効率的な生産活動の展開等が求められています。

こうした状況を踏まえ、豪州随

一の「米どころ」及び農業国ニュージーランドの「畜産等」を視察し、消費者の視点に立った国際化に対応できる活気とゆとりある農業の確立と、さらにそれらを通して国際的な理解と認識を深め、新しい町づくりの推進に役立てることを目的とした視察でした。

最初の視察地は、オーストラリアの経済の中心地で世界で最もクリーンな街（清潔感が溢れる街）ニューサウスウェールズ州の州都シドニーより、西方に薄黄土色の大地の上空を約1時間30分フライトし、更にバスで1時間30分のところの春まだ浅いしかし陽光まぶしい（紫外線は日本の3〜4倍）リートンのピーター・ドレーバーさんの農場を視察し意見交換等をおこなっていただきました。

ピーターさんのところでは約200ヘクタールの農地に米（ジャポニカ米80%、インデイカ米20%）、牧草、野菜など輪作で栽培しています。

その輪作の目的は、利益率が高いからといって農場全体を米作りを使用せず、マメ科の牧草類を取り入れることにより、チッ素が地力を引き戻し稲作に活かされるとのこと（有機自然農法）など、その土地の事情を考慮した営農体形を確立しています。なお、稲はたくさんの水とたくさんの太陽光線を好む作物ですが、この国の乾いた大地の米づくりは天からの雨水をあてにせず、灌漑用水を利用した稲作地帯です。

もともとは州政府がスノウマウンティンの雪溶け水を利用した灌漑事業により、農業用水の確保と灌漑に力を入れ、また地域住民も尊い資本を投じて得た水は一滴たりとも無駄にできないということ、特に命の水を多量に使う米作りでは、水の使用については各農場の公平が保たれるように配慮（使用制限）されています。また、湿度が低いため病害虫の発生が少なくないようであり、農薬もあまり使用していないと言うことです。さらに広大な農地と人手不足のこの国では種蒔き及び農薬散布等に自



農業用小型飛行機（トレッパーさんの農場）

家用飛行機を使用しているなど、全面機械化は自然の成り行きで、本来の機械化の目的に沿った機械化だと思えます。なお日本の機械化ももちろん作業効率の向上や省力化を図る等が目的ですが、機械化のための機械化の傾向も否めな

いと思えます。以上のように自然環境等の条件に逆らわずにさらに工夫した稲作は、日本の手間ひまかかる稲作とは趣を異にしますが、反面1ヘクタール当たりの収量が6トン〜7トン（壬生町の平均は4・2トン〜4・5トン）には驚きました。

その後米生産者協同組合を視察し米作りのビデオを見せていただき、更に地元で生産された米を試食させていただきましたが、その



リチャーズさんの農場にて（ニュージーランド）

うまさに驚き、また脅威を感じました。

この国の自然環境等を十分考慮し工夫を重ねた農業の実態等を肌で感じる事ができ、日本では日本ならではの自然の特徴を、また限られた土地の活用を重視し、更に創意工夫を加味した農業の確立が重要であることを痛感いたしました。

次の視察地はタスマン海を挟みオーストラリアと兄弟国のニュージーランドでした。

まず、ニュージーランド最大の都市であり、色とりどりの花や緑が美しく、リザーブ（芝生の広場）があちこちにあるオークランドに飛び、さらにオークランドを經由してロトルアへ、そこからバスで

約1時間かけて片田舎のローズマリー・リチャーズさん宅及びブルース・シモンズさん宅を訪問し視察及び意見交換等をさせていただきました。

特にリチャーズさん宅では昼食のバーベキューをご馳走になり親交を深めることができました。移動中の飛行機の窓からの眺めは、オーストラリアの乾いた薄黄土色の大地とは様相を一変し、みずみずしい青々とした自然が眼下に広がりが国全体が自然公園のような感じがしました。またバスの車窓からは限りなく続く牧草地、その牧草地でのんびり草を食む羊・牛、赤あるいは黄色の花をつけたしゃくなげ、水仙の花、紫色の花をつけたキャンドルツリー、黄色い花をつけたコファイ（国の花）、更に時々桜の花が顔を出し、南半球独特の明るい陽射しが北側から差し、（住居は北向き）全て輝いているようで、まさに春爛漫そのものでした。動植物がなんの邪魔もなく（環境汚染等）いきいきと元気がよく育っていく姿はとても感動的でした。（気温、湿度、雨量、日照量などの影響で特に植物の成長率は世界一、他の国の2〜3倍の成長率）つまり、自然の意思と人間の意思があまり食い違っていないのではなにかと思います。



限りなく続く牧草地

ニュージーランドで最初の訪問したリチャーズさん（37才）宅ではデイリーファーム（毎日作業がある農場）ということ、約100頭の牧場に約300頭の乳用牛、（1ヘクタールに3頭の放牧、日本では考えられない広さ）羊等を飼育し搾乳、バター等の原料の出荷等毎日忙しい日々（毎日12時間労働）を送っているそうです。リチャーズさんの話だと、確固たる生涯設計（高収入に支えられ将来に夢がある）あり、また生産者の誇り（自分の意思で牧場を経営）があるという事で、リチャーズさん奥さん共々牧場経営を楽しんでいるかのように感じました。



デイリーファームでの研修風景

また、世界一早く婦人が参政権

を持った国柄でしょうか、奥さんの役割が重要視され、またその姿は輝いているように見えました。次にシモンズさんの牧場を訪問し意見交換等をしてきましたが、シモンズさんの所では約280頭の牧場に約1,000頭の羊（毛が細いメリノという種類）、500頭の鹿（赤鹿、ベルベットというやわらかい角を出荷）、200頭の肉用牛等を飼育する牧場経営をしています。シモンズさんの所では、牧場は自然なるべく手をかけずに利用し、あるがままの自然に柵を張り経営しています。自然破壊もなくコスト安にも繋がりにニュージーランドならではの経営でうらやましい限りでした。

以上オーストラリアの米作、ニュージーランドの畜産等を視察してきましたが、日本とは自然環境、立地条件等かなり異なりますが、オーストラリア、ニュージーランドの農業の実態等を肌で感じる事ができたことは、私をはじめ団員全員それぞれの人生に強いインパクトを与え、またおおきな財産になったのではないかと思います。

最後に視察研修期間中、副団長さんはじめ、班長さん、各団員の皆様のご協力をいただきまして、初期の目的を達成し、無事帰国できましたことを深く感謝申し上げます。

第4次海外行政視察団 団長 毛塚重徳

第4次海外行政視察団員（14名）

班	1	班	2
役員名	役員名	役員名	役員名
氏名	氏名	氏名	氏名
歳	歳	歳	歳
備考	備考	備考	備考
町指名(町)	町指名(町)	町指名(町)	町指名(町)
収入	収入	収入	収入
役	役	役	役
団員	団員	団員	団員
事務局長	事務局長	事務局長	事務局長
班長	班長	班長	班長
副団長	副団長	副団長	副団長
高山 英雄	山野井芳治	上田 キミ	佐藤 健一
伊藤 佳雄	佐藤 健一	伊藤 佳雄	伊藤 佳雄
山川 修	鈴木 進吉	青木 恒一	梁島 貞男
中村 忍	寺内 廣子	刀川 千	刀川 千
62	59	56	52
64	37	39	44
42	46	50	69
67	60	60	60
一般公募	一般公募	一般公募	一般公募
町指名(町)	町指名(町)	町指名(町)	町指名(町)
職員	職員	職員	職員
職員	職員	職員	職員

祝 長寿

おじいさん おばあさん いつまでも お元気で



敬老のつどい

800人のお年寄りが 演芸を楽しむ

長寿を祝う敬老のつどいが9月22日、壬生中央公民館で開かれ、約800人のお年寄りが演芸を楽しみました。

が招待されました。

式典では福島助役のあいさつ、大山町議会議長などの祝辞のあと、壬生町老人クラブ連合会長の梁島定治さんが「体を大切に少しでも役に立つように頑張ります」と感謝の言葉を述べました。

続いての演芸では、浪曲や三遊亭歌奴さんの落語、リーガル天才・秀才さんの漫才、歌謡曲などが行われ、楽しい1日を過ごしました。

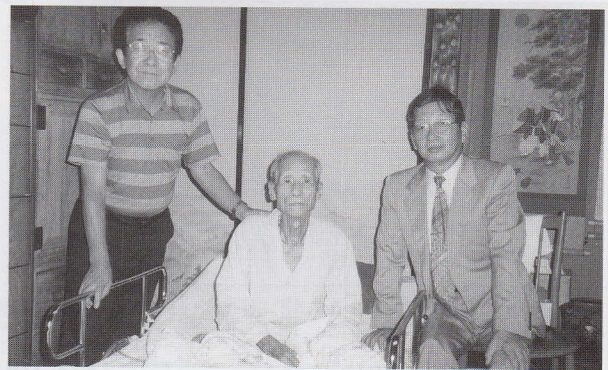
生沼君子さん 祝百歳

内閣総理大臣から 祝状と銀杯が贈られる

生沼君子さん（北小林、「しもつけ荘」）は今年めでたく百歳をむかえられ、9月26日に清水町長がしもつけ荘を訪問し、百歳のお祝いに村山内閣総理大臣から贈られた祝状と銀杯を生沼さんに伝達しました。

生沼さんは明治27年7月6日生まれで、平成3年から特別養護老

人ホームしもつけ荘に入所しています。なお、生沼さんは町内でただ一人の百歳以上のお年寄りで、清水町長から祝状と銀杯が贈られると「ありがとうございます。皆さんに祝っていただけるなんて嬉しくて涙がでますよ」とお礼を繰り返していました。



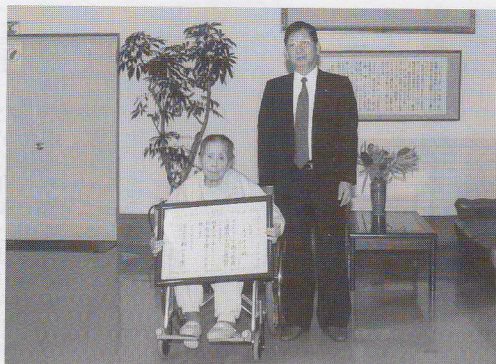
男性最高齢の高橋喜三郎さん（96歳）
〔写真中央〕

町長の高齢者訪問

106人に記念品贈る

町長の高齢者訪問が8月23日・24日・9日1日の3日間にわたり行われました。

これは、お年寄りの長寿を祝い、町長、助役、収入役、民生部長が90歳以上の方の自宅を訪問し記念品を贈呈しているものです。なお、今年29人の方が90歳になられ、町内の90歳以上の方は106人になりました。



めでたく百歳となられた生沼君子さんと清水町長

平成6年度

長寿番付表

[平成6年7月1日現在 ただし年齢については平成6年12月31日現在]

《 東 》					《 西 》				
町内	生年月日	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	生年月日	町内	
しもつけ荘	M27.7.6	100	生沼君子	横綱					
至宝北町	M30.2.25	97	木村ナル	大関	和貝ハナ	98	M29.5.14	中表町	
	M30.6.1	97	篠崎ツル		長島ハナ	97	M30.2.26	仲通町	
					橋本ハナ	97	M30.6.17	仲通町	
万上原三好町	M31.3.25	96	高橋喜三郎	関脇	川又ムメ	96	M31.3.27	中泉町	
	M32.4.25	95	石谷トミ		水野マサ	95	M32.6.20	緑町二丁目	
	M32.6.28	95	鈴木キセ		福山さつ	95	M32.7.18	しもつけ荘	
	M32.11.3	95	菅野ヨネ						
栄中上福町	M33.2.6	94	前原トシ	小结	長戸ヤエ	94	M33.1.14	しもつけ荘	
	M33.4.1	94	上田タミ		佐藤ツネ	94	M33.3.30	安塚南内町	
	M33.5.15	94	田中フミ		稲葉ナカ	94	M33.4.20	安塚南内町	
	M33.10.21	94	大橋孝		鈴木子之吉	94	M33.10.14	安塚南内町	
上表下町	M34.1.30	93	新本春吉	前頭1	神長キン	93	M34.1.14	下町	
東落城原上表下町	M34.2.7	93	関本国平	2	大柳アサル	93	M34.2.1	上町	
	M34.2.11	93	館野エチ	3	野口ハナ	93	M34.2.7	万谷中央町	
	M34.6.18	93	武藤カク	4	石村ハナ	93	M34.5.10	国谷中央町	
	M34.8.2	93	鈴木トヨ	5	鈴木長	93	M34.7.15	下横宝南町	
	M34.9.21	93	鈴木チカ	6	田中ヨシ	93	M34.9.11	至田北小町	
	M34.10.17	93	賀長アキ	7	寺内ツネ	93	M34.9.21	田北小町	
	M34.10.28	93	白倉シズ	8	藤栄ベシ	93	M34.10.25	田北小町	
緑町二丁目	M35.3.15	92	阿部勝治	9	飯塚キクノ	93	M34.12.12	上釜ヶ田	
旭しもつけ下町	M35.6.13	92	坂本寶重	10	出井スイ	92	M35.6.1	釜ヶ田	
	M35.7.8	92	古澤ノブ	11	神長ヨシ	92	M35.6.25	釜ヶ田	
	M35.8.22	92	清水トラン	12	山川キク	92	M35.8.13	釜ヶ田	
	M35.9.20	92	荒川キンス	13	黒川ミヨ	92	M35.9.14	釜ヶ田	
	M35.12.6	92	賀長ヤス	14	早乙女チ	92	M35.11.25	釜ヶ田	
六美南部第2	M35.12.20	92	渡辺寅八	15	船田ツル	92	M35.12.20	安塚中央	
六美南部第1	M36.1.17	91	渡辺照雄	16	出井倉一郎	91	M36.1.17	釜ヶ田	
安塚1	M36.2.8	91	河野辺英	17	福田徳太郎	91	M36.1.18	釜ヶ田	
中表町	M36.3.1	91	中村きよ	18	青木ヨシ	91	M36.2.27	しもつけ荘	
上町	M36.3.17	91	大関ハマ	19	上野キエ	91	M36.3.15	しもつけ荘	
しもつけ下町	M36.4.7	91	島田ヒナ	20	鈴木レン	91	M36.3.28	万生下馬木	
	M36.6.28	91	鈴木ハツ	21	坂田ハツ	91	M36.4.25	稲葉下馬木	
中泉町	M36.7.18	91	佐藤ツネ	22	丸山金治郎	91	M36.7.7	上通町	
しもつけ下町	M36.7.28	91	山川兼吉	23	奈良部峯吉	91	M36.7.20	上通町	
舟谷本町	M36.10.16	91	宇賀神タネ	24	宇都見ミネ	91	M36.10.10	東安塚	
	M36.11.5	91	野口ともよ	25	岩崎キヨ	91	M36.10.21	東安塚	
いずみ北町	M36.11.14	91	飯田エイ	26	人見ヨシ	91	M36.11.7	安塚	
至宝北町	M36.12.1	91	戸館喜一	27	高山キン	91	M36.11.17	国谷新田	
北小林町	M36.12.16	91	鈴木シン	28	山原タネ	91	M36.12.14	安塚	
東下台町	M37.2.1	90	赤木四郎	29	栗橋本一	90	M37.1.13	三好	
下町	M37.2.12	90	落合ツル	30	橋本キヨ	90	M37.2.10	馬場	
幸町三丁目	M37.3.7	90	仙波スイ	31	横倉ハル	90	M37.2.20	上六美町	
壬生下馬木	M37.3.20	90	石塚正義	32	大塚上ノ	90	M37.3.9	六美町	
上町	M37.4.15	90	森田マス	33	三山サト	90	M37.3.28	下長	
幸町一丁目	M37.4.25	90	風間スイ	34	横山サト	90	M37.4.17	上長	
万しもつけ下町	M37.6.21	90	小嶋久	35	杉山サト	90	M37.6.12	本城	
	M37.7.10	90	松島タマ	36	川俣キク	90	M37.7.2	本城	
安塚2	M37.8.17	90	石島タツ	37	入江七五郎	90	M37.8.4	中六美町	
本郷宿	M37.9.21	90	小倉ヨシ	38	榊原ミツ子	90	M37.8.28	中六美町	
原宿	M37.10.1	90	倉井千四郎	39	小出喜美子	90	M37.9.24	至宝	
西高野南	M37.10.24	90	甫坂サイ	40	戸崎トキ	90	M37.10.10	旭釜ヶ田	
至宝南	M37.11.25	90	高山マサ	41	若林タメ	90	M37.11.18	釜ヶ田	
中泉	M37.12.1	90	向井トキ	42	武藤キ	90	M37.11.25	釜ヶ田	
				43	芥藤イ	90	M37.12.24	中泉	

交通事故撲滅を願う

第19回壬生町交通安全大会

町民大会を開催



町民大会であいさつする
清水町長

県内の交通事故発生件数は、前年に比べ（平成6年上半期の事故発生件数6、822件で前年対比88件の減）ゆるやかながら減少しています。

しかし、本町の事故発生件数は、9月末現在223件（前年同期186件）また、負傷者数は256人（前年同期231人）と、ともに著しく増加しています。特に死者数は、この時期に昨年1年間の4名を上回る5名の方の尊い生命が失われています。これから例年年末にかけて事故が多発する傾向を考えるとますます憂慮しなければなりません。

このような状況を踏まえ、この大会を契機に交通事故・死亡事故の抑止を図るため、一人ひとりが人命尊重を理念とした交通安全に対するマナーの高揚を図るとともに実践し、交通事故のない明るく住みよい町づくりを推進しようといわれたものです。

大会では、交通事故犠牲者への黙禱、主催者を代表して清水町長のあいさつの後、交通安全功労者表彰、ポスター・作文入選者表彰、作文発表、来賓あいさつ、児童から交通指導員と警察官へ花束贈呈が行われ、最後に、交通事故防止の徹底を誓う「大会宣言」が読み上げられました。

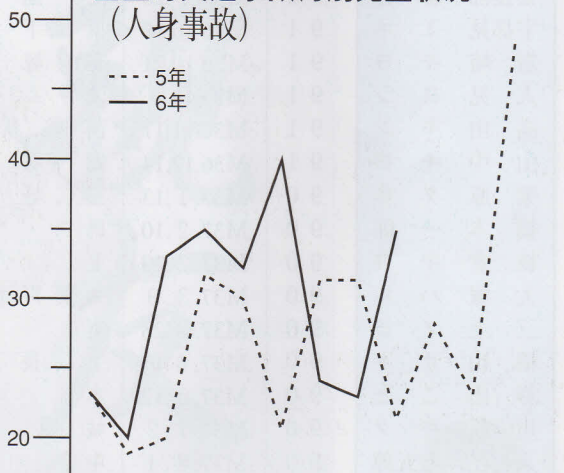
大会の後、ハーレー隊や壬生中ブラスバンドを先頭にした参加者全員による交通安全町民パレードが行われ、交通安全の意識の高揚が図られました。

大会宣言

わたしたち壬生町民は、常に人命を尊重し、お互いに譲りあいといたわりあいの精神を持ち、交通安全意識の高揚と交通事故防止の徹底を図るため、次のことを実践し、普及するようここに宣言する。

- 一、わたしたちは、常に交通規則を守り、飲酒運転並びに無理な追い越しや他人に迷惑をかけるような運転はしません。
- 一、わたしたちは、道路を横切るときは必ず止まり、安全を確認し、車の前後は絶対に横断しません。
- 一、わたしたちは、交通事故から子供や老人を守ります。
- 一、自分で自分を守るため、交通安全の基本を身につけることを実践します。

壬生町交通事故月別発生状況
(人身事故)



件数		区分/月別												計
件	5年	23	19	20	32	30	21	32	32	22	28	23	49	331
	6年	23	20	33	35	32	40	24	23	35				
数	増減	—	1	13	3	2	19	△8	△9	13				

表彰

【功労者表彰】

篠原安雄(上坪)、出井清(上表町)

大栗宗二(車塚)、鈴木藤二郎(原坪)

赤木清(釜が淵)、青木富一(西部)

内山君江(仲通町)、石村孝子(至宝町南)

町南)、浜田千鶴子(六美町南)

人見トシ(栄町)、高橋トヨ(前宿坪)

小谷野スイ(台坪)、永倉恭子(下表町)

町)、栃木厚子(今井)、中村芳子(城南)

南)、小谷野文恵(星の宮)、太田ヤイ(城内)

西島みさ子(安塚二)

北古賀つや子(上長田)、杉山テル(安塚中央)

玉田美智子(至宝町南)

福田吉子(松原)、大栗寛子(東原) 館野京子(中央)、篠原米子(北原) 落合和枝(中央)、大橋ヒデ(城東町) 青木茂男(至宝町南)

【感謝状】

館野侶臣(都賀町)、青木邦夫(至宝町南)

町南)、北野和雄(六美町北)、辻浦

和行(羽生田駐在所)、山中人美(上田駐在所)

【ポスター】

☆最優秀賞 大垣好(北小1年)

吉田雄一(東小2年)、大橋優一(壬生小3年)

奥村光(睦小4年) 小葉真貴(稲葉小5年)

赤羽えみま(睦小6年)

岩田賢治(南犬飼中1年)

大橋友香(壬生中2年)、粉間美佳(南犬飼中3年)

☆優秀賞 鈴木彩(壬生小1年)

青木太一(安塚小1年)、大垣美菜(北小1年)

毛塚真実(藤井小2年)、加藤真希(睦小2年)

上原康裕(北小2年)、荒川裕美(壬生小3年)

落合克典(東小3年) 落合可織(羽生田小3年)

田中麻衣子(壬生小4年)、青木麻衣(東小4年)

片山ますみ(東小4年) 矢倉美香(安塚小5年)

鯉沼香織(睦小5年)

山川真実(藤井小5年)、清水稔博(羽生田小6年)

芳賀万里子(壬生小6年)、中島辰徳(北小6年)

渡辺貫久(南犬飼中1年)、吉津谷知美(壬生中1年)

細井聖子(壬生中1年)、高原奈々子(南犬飼中1年)

坪子哲哉(南犬飼中2年)

中島由美子(壬生中2年)

大栗静子(南犬飼中2年) 菊川亘理(南犬飼中2年)

伊藤美和(南犬飼中3年)

秋中祐美(南犬飼中3年)

☆最優秀賞 吉田浩紀(壬生小1年)

年)、糸川奈津子(南犬飼中2年)

☆優秀賞 岡部雅人(羽生田小2年)

梁島陽香(稲葉小3年)

年)、糸川朱美(安塚小4年)

藤本淳子(壬生小5年)

木野内美由起(羽生田小6年)

松田優艶(南犬飼中1年)、軽部育恵(壬生中3年)

【作文】

☆最優秀賞 吉田浩紀(壬生小1年)

年)、糸川奈津子(南犬飼中2年)

☆優秀賞 岡部雅人(羽生田小2年)

梁島陽香(稲葉小3年)

年)、糸川朱美(安塚小4年)

藤本淳子(壬生小5年)

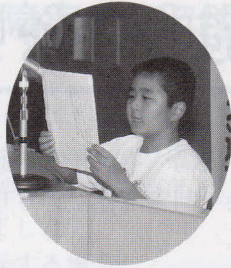
木野内美由起(羽生田小6年)

松田優艶(南犬飼中1年)、軽部育恵(壬生中3年)

作文発表



南犬飼中2年 条川奈津子さん



壬生小1年 吉田浩紀君

福田吉子(松原)、大栗寛子(東原) 館野京子(中央)、篠原米子(北原) 落合和枝(中央)、大橋ヒデ(城東町) 青木茂男(至宝町南)

館野侶臣(都賀町)、青木邦夫(至宝町南)、北野和雄(六美町北)、辻浦和行(羽生田駐在所)、山中人美(上田駐在所)

☆最優秀賞 大垣好(北小1年) 吉田雄一(東小2年)、大橋優一(壬生小3年) 奥村光(睦小4年) 小葉真貴(稲葉小5年) 赤羽えみま(睦小6年) 岩田賢治(南犬飼中1年) 大橋友香(壬生中2年)、粉間美佳(南犬飼中3年)

☆優秀賞 鈴木彩(壬生小1年) 青木太一(安塚小1年)、大垣美菜(北小1年) 毛塚真実(藤井小2年)、加藤真希(睦小2年) 上原康裕(北小2年)、荒川裕美(壬生小3年) 落合克典(東小3年) 落合可織(羽生田小3年) 田中麻衣子(壬生小4年)、青木麻衣(東小4年) 片山ますみ(東小4年) 矢倉美香(安塚小5年) 鯉沼香織(睦小5年) 山川真実(藤井小5年)、清水稔博(羽生田小6年) 芳賀万里子(壬生小6年)、中島辰徳(北小6年) 渡辺貫久(南犬飼中1年)、吉津谷知美(壬生中1年)



高齢者交通安全のつどい

主催 壬生町女性ドライバークラブ

高齢者交通安全のつどい開く

壬生町女性ドライバークラブ

壬生町女性ドライバークラブ(人見イハ会長)主催の第1回高齢者交通安全のつどいが9月29日、壬生中央公民館において、大勢のお年寄りや女性ドライバークラブ員が参加して行われました。これは、最近における本町の交通事故死亡者5名の内、高齢者の死亡者が3名と高い割合を占めているのに対処するため初めて開か

れたものです。つどいでは、永岡栃木警察署交通課長の自分の両親に語りかけるような「高齢者に関する交通事故防止対策」についての講演や交通巡視員の腹話術を交えた交通ルールなどの教室が開かれ、参加者一同、日ごろの交通マナーに反省する点があるのか真剣な表情で聴き入っていました。

交通安全火のリレー、パレード行う

町内の各小学校で運動会のプログラムの一つとして、交通安全に対する意識の高揚を図ろうと「交通安全火のリレー、パレード」が行われ運動会に集まった多くの人に交通事故防止を訴えました。

申請書等の押印が廃止になりました

町では、利用者の利便と事務の合理化を図るため、従来、役場へ申請する申請書や届出書などに押印（印鑑）が必要でしたが、各種法令・規則に基づく申請書等、金銭関係や利害関係が伴う申請書等を除き、9月1日から、下記の各申請書には、押印の必要がなくなりました。

今月号と来月号で、課別に押印が廃止になった申請書等をお知らせいたします。

☆押印が廃止になった申請書☆

課名	書式の名称	備考	課名	書式の名称	備考
総務課	運転マナー実技講習申込書		工事検査室	工事工程表	
	カーブミラー設置要望書			現場代理人及び主任技術者等専任通知書	
	防犯灯設置要望書			工事関係者に関する措置結果通知書	
	防火貯水槽設置要望書			立会等の遅延等による工事の施工通知書	
	消防団以外の者の表彰内申書			支給材料・貸与品の設計図書不突合等通知書	
	消防用務出勤日誌			受領（借用）書	
	消防車安全運転管理日誌			条件確認依頼書	
	町有財産使用許可申請書			工事延期協議書	
	町有財産使用料減免申請書			天災等による被害通知書	
	壬生町庁舎立入（構内使用）許可願			前払金等の不払いによる工事一時中止通知書	
企画財政課	町施設めぐり申込書			工事延長願	
	コミュニティセンター利用申込書			工食用材料・使用承認願	
税務課	土地現況調査申告書			委託業務工程表	
	建物滅失申請書			工期延長協議書	
	建物用途変更届出書			業務（一部）完了報告書	
	納税組合設立・解散届		住民課	印鑑登録証明書交付申請書	
	納税組合長変更届			外国人登録済証明申請書	
	納税組合加入・脱退届			新築による届出書（住居表示）	

平成6年地価調査 土地の標準価格を公表

栃木県知事から9月20日付けで、平成6年地価調査基準地の標準価格が公表されました。

これは、国土利用計画法に基づいて、県知事が7月1日を基準日として調査を実施したものです。この価格が民間の土地取り引きの目安となり、公共事業の用地取得の基準となります。

閲覧希望の方は、役場総務部企画財政課へおこしください。

◆調査基準日

平成6年7月1日

◆基準地の価格

単位面積（1㎡）当たり

第2種住居専用地域

○表町1928番地2

「表町11番46号」

56、600円

第1種住居専用地域

○緑町一丁目1022番地24

「緑町一丁目4番11号」

116、000円

○壬生丁字六美117番地17

74、000円

住居地域

○中央町327番地3

「中央町2番15号」

○落合一丁目18番地31
「落合一丁目18番35号」
80、500円

○至宝三丁目48番地25
「至宝三丁目4番6号」
81、000円

○本丸一丁目3263番地23外1
「本丸一丁目8番6号」
75、200円

○安塚字宿内1928番地外2
（宅地見込地）28、500円
72、200円

近隣商業地域

○緑町二丁目1022番地170
「緑町二丁目5番6号」
150、000円

○安塚字南原1006番地5
110、000円

工業専用地域

○壬生乙字吾妻原3549番地1
26、000円

市街化調整区域

○羽生田字前川原2346番地4
外1
18、300円

○国谷字前畑1972番地2外2
15、700円

○下稲葉字釜ヶ淵64番地1外2
14、500円

有料道路通行料金の障害者割引措置 拡充のお知らせ

これまで、肢体不自由の方が自ら運転し、有料道路を通行する場合、通常の有料道路通行料金の半額の割引措置を受けることができましたが10月1日から、割引措置を受けることができる方の範囲が、次のように広がりました。

- すべての身体障害者が自ら運転する場合。
 - 重度の身体障害者又は重度の精神薄弱者を乗せて、介護者が運転する場合。
- ※重度の身体障害者は、第1種身体障害者、重度の精神薄弱者は、療育手帳 A1・A2・Aの方です。

◇手続き方法

割引措置を受けようとする方は、役場福祉課で所定の申請書に必要事項を記入し、身体障害者手帳又は療育手帳の所定の箇所に、割引対象となる自動車の自動車登録番号等の記載を受け、割引証の交付を受けてください。乗用自動車、ライトバン等又は身体障害者輸送車で、本人又は家族が所有するもの1台につき記載を受けることができます。ただし、介護者が運転する場合で、本人又は家族がこれらの自動車を所有していない場合にあっては、当該重度の身体障害者又は重度の精神薄弱者を継続して日常的に介護する方が所有するもの1台につき記載を受けることができます。

なお、介護者運転について割り引き措置を受けようとする重度の身体障害者又は重度の精神薄弱者は、身体障害者手帳又は療育手帳の所定の箇所に、介護者運転割引の対象であることを示す押印を受けてください。

◇割引措置を受ける方法

料金を支払う際に、身体障害者手帳又は療育手帳を呈示して、自動車登録番号等の確認を受けるとともに、氏名及び手帳の番号をあらかじめ記入した割引証を提出してください。

◇問合せ先 役場民生部福祉課社会福祉係 ☎82-1234内線125

9月の定例町議会が7日より開かれ、福島勝美氏が再任されました。



福島 勝美氏

福島氏
助役に再任

特別給付金等受給者のみなさんへ

平成5年度に発行された、次の国庫債券のいずれかをお持ちの方で、事業資金を必要とする方については、お持ちの国庫債券で貸付を受けられる制度があります。(平成4年度以前発行分についても実施中)

申込方法、貸付限度額その他詳しいことについては、役場民生部福祉課(☎82-1234)又は、県高齢対策課(☎0286-23-3054)へお問い合わせください。

- ① 特別給付金国庫債券「か号券」
- ② 第四回特別給付金国庫債券「そ号券」
- ③ 第十回特別給付金国庫債券「り号券」
- ④ 第十三回特別給付金国庫債券「ち号券」
- ⑤ 第五回特別給付金国庫債券「た号券」
- ⑥ 第七回特別給付金国庫債券「よ号券」
- ⑦ 第九回特別給付金国庫債券「ぬ号券」
- ⑧ 第十四回特別給付金国庫債券「へ号券」
- ⑨ 第十六回特別給付金国庫債券「い号券」
- ⑩ 第十七回特別給付金国庫債券「い号券」

脳卒中を防ぐ食事

厚生省では、成人病予防のために食塩は1日10g以下を目標にしています。しかし、1日の食塩摂取量の全国平均は、12.9gで、栃木県は、これよりもさらに多いのが現状です。

食塩を摂り過ぎないための8つのポイントをあげてみました。



No.5

- 1.めん類の汁は全部飲まない。(めん類の汁には4~5gの食塩が含まれている)
- 2.漬物はひかえめにする。(浅漬にしたり、食べる量をひかえる)
- 3.汁ものは量や回数を減らす。(うす味にしても何杯も食べると塩分のとりすぎになる)
- 4.加工食品に偏らない。(加工食品は保存性を高めるために食塩が意外と多く含まれている)
- 5.かけしょうゆよりつけしょうゆにする。(習慣をつける)
- 6.料理は適温で食べる。(熱い料理は熱いうちに冷たい料理は冷たいうちに食べると塩分が少なくてもおいしい)
- 7.多食をさける。(食事の量が多いと結果的に食塩を多くとることにつながる)
- 8.外食は定食スタイルの物を選ぶ。(定食スタイルでも汁ものや漬物は控える)

栃木県は、全国脳卒中死亡率ワースト1にランクされており、高血圧を予防するためにも塩分を減らした食事を意識することは勿論ですが、もうひとつ、良質なタンパク質を摂って血管壁を強くすることも大切です。



STOP AIDS

考えてみませんか！

お子さんの性教育・エイズ教育を

壬生町エイズ教育（性教育）推進委員会

ビデオ教材の活用

職員室からの報告（壬生小学校）

壬生小学校では夏休み中の研修として、エイズ教育（性教育）のビデオ教材を視聴する機会をもちました。多くの先生にとって慣れない内容に戸惑うことも多く、先進的な実践や医学的な知識を確認しあうことによって、エイズ教育への意識を高め、今後の指導の見通しを持つと企画したものです。今回は、3本のビデオ教材を視聴しました。

内容と特徴

【エイズウィルスに感染した子どもと共に学ぶ】

— 一大人向け —

エイズに感染した少年ジョナサン君の生き方及び周囲の人々や学校のありかたを通して共に生きることを学びます。

共に生きること＝「共生」が中心だが、出血したときの手当ての仕方や「統一予防措置」というしくみと「衛生キット」の活用なども紹介しています。(48分)

【エイズを知ればこわくない】 — 小・高学年向け —

病原体、エイズウィルス、免疫機能などについて科学的な知識を伝達、エイズウィルス感染児童ジョナサン君を通して患者、感染者との共生をめざす。(19分)

【わたしたちのからだ・性・エイズ】

— 小・高学年向け —

生命の連続性、人の誕生、男女のからだ、エイズという病気について専門医が図や模型を用いて分かりやすく解説しています。(30分)



参考にしたいこと

1. 「統一予防措置」という考え方から「衛生キット」を活用していること。特定の子に限らず、どの子も怪我をして出血したときは、このキット（使い捨てゴム手袋、ガーゼ、血液凝固パウダー等）を使う。偏見や差別に十分注意した予防措置として、また、すべての感染予防として今後使用を検討したい。
2. 感染を予防しつつ、感染者・患者への偏見や差別をなくしともに生きる態勢をつくるには、正しい＝科学的な知識を身につけることと思いやりの気持ちを育てることが大切。例えば、出血したときの手当てなど地域全体で共通理解を図っていく必要がある。
3. 特に「エイズを知ればこわくない」は、ぜひ保護者の方にも見ていただきたい。学校でもその機会をつくりたい。感染の仕組みを理解すればいたずらな不安は解消できると思う。

— エイズQ&A NO.1 —

HIVに感染しやすい人はいるのですか？

HIVに感染しやすい人、感染しやすい家系などというのはありません。しかし、感染しやすい条件があります。

1. HIV感染者と無防備で性交渉をもつこと。
2. 他の性感染症に感染していること。

性感染症がある性器に潰瘍や炎症をおこして、HIVの感染の可能性が高まります。感染予防に失敗したから性感染症になったわけで、同じ行動を続ければHIVに感染しやすいのは当然です。

3. お酒を飲んで予防を忘れること。

酔っぱらってしまうと判断力が鈍って、あとでしまったと思う行為をしがちです。お酒におぼれての

エイズ ミニ知識 その8

監修 栃木県伝染病予防調査協議会会長
栃木県連合学校保健会会長
松本 幸三

性交渉は、感染予防にとっても困りものです。

4. 感染予防に無知なこと。

コンドームの正しい使い方をしない人、不特定多数の人を相手にする人との性交渉で、自分は感染しないなどと錯覚している人など。

誤解や無知は感染の可能性を非常に高くします。

5. 麻薬中毒

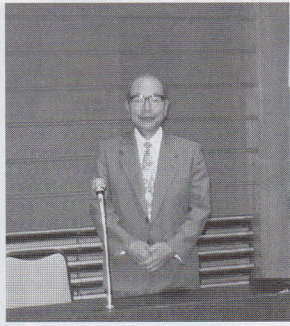
この中毒の恐ろしさは、依存する薬物を手に入れるため、判断力を失い非合法的手段を選んでしまいやすく、特に注射を用いた中毒では感染の危険度が高まってきます。

実践例発表

『いきいき学べる学校教育の推進』

教育委員全国大会において

文部省主催の平成6年度新任教育委員研修講座が9月2日、新潟市で開催され、榎本教育長が北海道・東北・関東地区を代表して『いきいき学べる学校教育の推進』について、開催地県の上越市教育長とともに、壬生町の学校教育とその実践例を発表し、200余名の関係者に好評を博するとともに深い感銘を与えました。
ここに、発表の概要を紹介いたします。



発表する榎本教育長

発表内容は、はじめに壬生町の紹介・教育財政・教育施設・教育委員会の施策の概要など、続いて栃木県の「いきいき栃木っ子三あい運動学びあい・喜びあい・はげましあおう」の教育運動を受けて、町内小・中学校から研究学校の壬生東小学校・羽生田小学校・壬生中学校・南犬飼中学校の

教育委員会の施策については、特に学校教育では、

- 特色ある学校
- 生き生きとした学校
- 自ら学ぶ子ども
- 心豊かな子ども
- 自己指導のできる子ども等の育成など。

「活力に満ちた

明るく楽しい壬生東小」

いきいき栃木っ子三あい運動の日常化・自校化・地域化の実現をめざして町内各学校は、特色ある学校づくりと取り組み3年目というところで、壬生東小学校では、昨年度から2か年にわたり文部省指定の道徳教育推進校として、心の教育の充実を教育方針にあげ、道徳授業の創造と豊かな体験活動を基盤に、社会福祉施設との交流やあいさつ運動を展開しており、学区内7か所にあいさつ看板を設け、あいさつをとおして心のふれあいが地域に広まることを期待しています。

また、意欲・関心・態度などに加えて、思考・判断・表現力等の能力の育成にと総合単元的な道徳学習を構想し、10月28日には公開研究発表会が予定されています。

羽生田小学校では、「城址にはばたく はにしの子」をめざし、

教員一人ひとりの発想を大切に

し、活性化された教育活動の展開を方針に「実践力の育成を図る異年齢集団活動の研究」とおして、いわゆる縦割りでの集団活動や日常活動を行っています。特に、7年目を迎えた全校合奏は、この度、NHKの知るところとなり、11月23日の秋季特集番組「95人の大合奏・小さな学校の大きなチャレンジ」に向けて子どもやPTAそして各家庭の様子やら羽生田学区の風土行事を盛り込み町大会、地区大会、県大会等の各関門への歓喜の表情など収録中でありますので、ご期待ください。

壬生中学校では、「認め・励まし・助け合い、みんな仲間さ 生き生き壬生中」を合言葉に喜びを味わう授業の創造に努める「選択制授業」を導入し、一人ひとりが自分の能力に応じて、主体的に課題解決に取り組む教科体育展開の実例などについて紹介しました。

特に、エイズ教育（性教育）推進地域の中核校として、来年11月に予定している全国に向けての公開研究授業に全校体制で臨み、偏見や差別などエイズに関する社会問題を的確にとらえ、人間尊重の精神から公平に判断し、正義を実現しようとする態度の育成などにつ

いても紹介しました。

南犬飼中学校では、「躍進と感動の南犬飼中学校」をめざし、生徒会の活発化と学校行事の工夫充実を方針に、平成2年度文部大臣賞・平成3年度総理大臣賞に輝く栄光の生徒会活動の様子、特に自転車のない運動（ノーヘルしない・無灯火しない・並進しない・一時不停止しない）への生徒会一丸としての真剣な活動例や輝光祭（学校祭）での空き缶3万個巨大壁面づくりの様子などを紹介しました。

最後に、県内でただ一つの文部省指定「エイズ教育（性教育）推進地域事業」指定教育委員会として、昨年度より3か年にわたり、本県を代表して、小・中・高校別の指導計画研究・各学校と関係機関との連携のあり方・各学校と家庭との係り方など、エイズ教育推進委員会・専門部会の研究実践から「広報みぶ」連載記事STO P・AIDS 考えてみませんか！を提示するなど15都道府県の教育委員の方々に壬生の学校教育をひいては栃木県の生涯学習化時代の学校教育のキーワード、個性を生かす教育の在り方について資料を提供しながら発表しました。

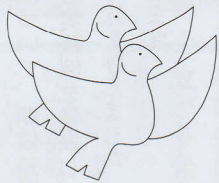
壬生町教育長 榎本 和平

い 広 場

青春スケッチ 41



お達者 カップル



⑥9 上 町
 糸谷 豊三郎さん(85) 夫妻
 ソ ノさん(82)

「商売を続けているのが健康の
 ひけつかもしれませんね」という
 糸谷さんご夫妻。



豊三郎さんは昭和5年ごろに東
 京に出てお菓子屋さんを経営し始
 めました。そして、東京に出て家

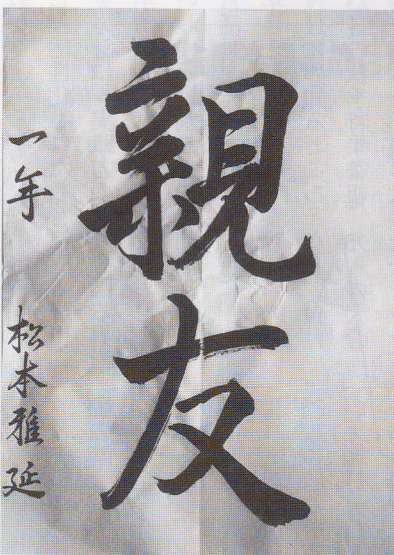
念願の夢がかなう

おもちゃのまち一丁目 松岡 奈緒子

子どもの頃からオートバイに憧れ続けていた奈緒子さん。去年の10月に念願のオートバイの免許(中型)を取得したそうです。

今は、通勤などにオートバイを利用しているようですが、希望としては「年齢に関係なくオートバイに乗り続けられたらいいですね」と笑顔で話してくれました。

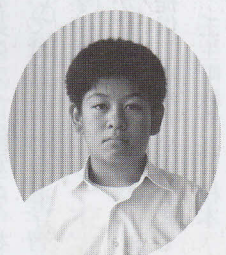
私の作品



壬生中学校1年
 松本 雅延

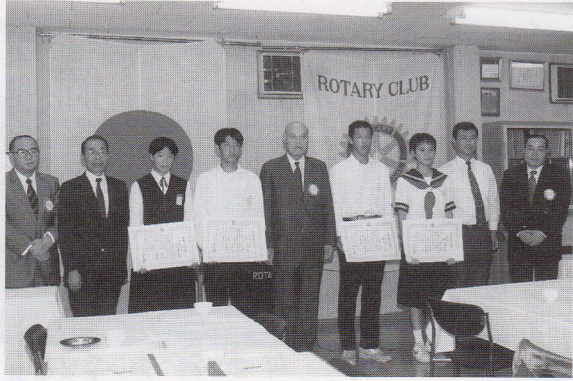


「島」
 壬生中学校1年
 長田 智博



ふれあ

表彰されたみなさん



壬生ロータリークラブ

善行中学生4人を表彰

壬生ロータリークラブ（梁島善雄会長）による善行少年表彰式が9月14日、足利銀行壬生支店で行われました。

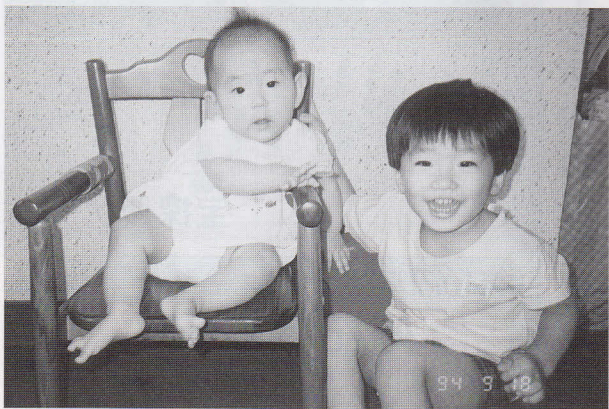
この表彰式は、毎年9月の青少年奉仕月間にちなんで行われており、壬生中・南犬飼中の各中学校から推薦された男女各1名ずつの計4名に、同クラブの青少年奉仕委員会が少年善行賞として表彰しているものです。

今年、壬生中学校から野澤歩君と横倉由佳さん、南犬飼中学校から城丸晃章君と石島亜由美さんが表彰を受け、梁島会長のあいさつ、南犬飼中学校の荒井校長のお祝いのことばの後、受賞者の感想が述べられ、「ありがとうございます。これからは生徒会やクラブ活動、ボランティア活動などに一生懸命取り組みたいと思います」と受賞者の皆さんは元気よく答えてくださいました。

政婦さんをしていた親戚のソノさんと昭和15年に結婚しました。しかし、昭和20年の空襲で家が焼けてしまい、実家の西方村へ戻って衣料品の行商を始めました。その後、昭和26年に稲葉に移り衣料品店を始めましたが、行商も昭和60年ごろまで続けたそうです。そして昭和52年に現在住んでいる場所に来て、現在も衣料品店を営んでいます。

九州など全国のいろいろな所に旅行に出掛けたり、温泉に行ったりしていたそうです。「暴飲暴食をしないように心掛けている」という豊三郎さんは酒は毎晩コップ1杯程度、たばこは吸わないそうです。また、ソノさんは現在でも洗濯や草取りなどをしているそうで、「適度に体を動かすのが健康によいのかもかもしれませんね」と話していました。「若いころは苦勞もしたけど、今はお店のことは若い人がやってくれるし、家族仲良く、とても幸せですね」とお二人は話してくださいました。

チビっ子アルバム



ゆかちゃん (7か月) 長女
 (父) 藤兼 正明さん
 (母) 昭子さん

まさと 正人ちゃん (2歳) 長男
 (父) 桑川 和俊さん
 (母) 裕子さん (上田)

お母さんから一言

素直で明るく、思いやりのある人になって欲しい。

なおき 直輝ちゃん (1歳2か月・2男)



誰からも好かれる素直な子になってください。

栃木地区女性ドライバース安全運転競技大会

個人・団体共に1・2位独占

栃木警察署、栃木地区交通安全協会、栃木地区女性ドライバークラブ主催による第15回栃木地区女性ドライバース安全運転競技大会（栃木市、壬生町、大平町、岩舟町、都賀町の1市4町）が9月5日、壬生自動車学校で行われました。

この大会は栃木地区の女性ドライバークラブ員の親睦を深めるとともに、交通安全意識を高めてい

くことを目的としており、マニュアル（MT）車運転者とオートマチック（AT）車運転者の2人が1組となつて、スラローム走行や坂道発進などの技能課題や法規走行に挑みました。

壬生町女性ドライバークラブ（人見イハ会長）からはA・Bチームの2組が出場、団体・個人ともに全ての部門で1・2位を独占しました。

成績

【団体の部】

優勝 壬生町女性ドライバークラブBチーム（大島 丈
：MT、杉山 幸子：A
T）

準優勝 Aチーム（橋本 優子：
MT、二瓶美恵子：AT）

【個人の部（MT）】

第1位 大島 丈

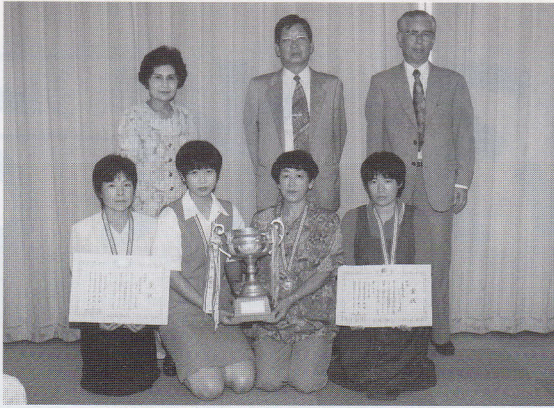
第2位 橋本 優子

【個人の部（AT）】

第1位 杉山 幸子

第2位 二瓶美恵子

なお、A・Bチームは、9月25日に鹿沼市の運転免許センターで



写真前列右から杉山さん、大島さん、橋本さん、二瓶さん、後列右から福島助役、清水町長、人見会長

行われた第15回栃木県女性ドライバース安全運転競技大会に栃木地区代表として出場、団体の部で準優勝するなど優秀な成績を残しました。

成績

【団体の部】

準優勝 橋本優子・二瓶美恵子組

【個人の部（MT）】

第3位 大島 丈

第6位 橋本 優子

【個人の部（AT）】

第4位 二瓶美恵子

壬生町学校音楽祭

小・中学生が合唱・合奏の腕競う

壬生町学校音楽祭が9月7日、壬生中央公民館で開かれ、町内の小・中学校から15チームが出場し、

合唱・合奏の腕を競いました。

なお、この音楽祭で郡大会へ出場するチームが選考されました。郡大会へ出場するチームは次のとおりです。

合唱の部

◎壬生小学校

◎壬生東小学校

◎睦小学校

◎安塚小学校

◎壬生中学校

◎南犬飼中学校

合奏の部

◎藤井小学校

◎羽生田小学校

宝探しゲーム



第10回町民水上フェスティバル

好記録続出！

8月21日、黒川の里ふれあいプール（25mプール）において第10回町民水上フェスティバルが行われ町内の小・中学生及び一般の150名の方々が参加しました。

この日は、雨の降る中の開会となりましたが、真っ黒に日焼けした子どもたちは各種目で健闘し、好記録が続出していました。競泳の後、レクリエーションに入り、宝探しゲームなどをして水と親しみました。

◎壬生小学校

◎睦小学校

◎南犬飼中学校

◎壬生中学校

なお、合奏の部の羽生田小学校は全校生徒で合奏をしており、去年まで6年連続で県大会に出場しています。また、7年連続県大会出場を目指し、練習や町音楽祭、郡大会に取り組む姿などをNHK総合でテレビ放映される予定ですので、ぜひ御覧ください。

羽生田小学校

テレビ放映のおしらせ

◎放送予定 11月23日（水）

10時05分～11時50分

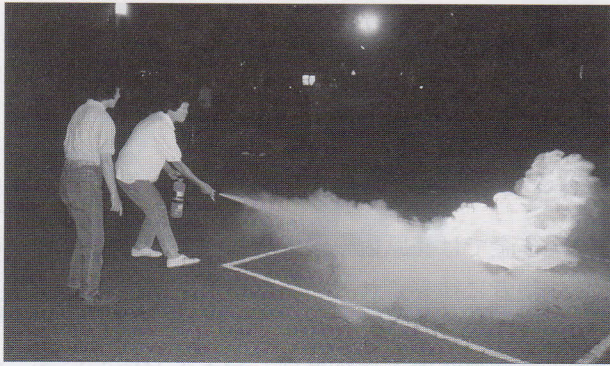
◎チャンネル 1チャンネル

（NHK総合）

壬生町婦人防火クラブ消火競技大会

高山・大畑組が優勝

壬生町婦人防火クラブ（大畑トシ会長）主催の第12回壬生町婦人防火クラブ消火競技大会が9月14日、総合運動場で行われ、8組（指揮者1名、消火者1名で1組）が参加し、消火技術を競いました。大会は、クラブ員の消火技術の向上を図りながら、万一の火災発生に際して被害を最小限度にとどめるための心構えと実践を体験しようと毎年実施されています。競技内容は、指揮者と消火者が1組になって、スタート位置前方



消火競技大会のようす

15mの勢いよく燃える燃焼皿内の火に向かい、いかに迅速、適確に消火を行ったかを審査します。クラブ員たちは、燃え盛る火に向かい、2人の力を合わせて勇敢に、素早く、そして冷静に対処していました。

成績

優勝 高山 啓子・大畑トシ組
準優勝 山川百合子・山川文字組
三位 大藤とし子・山田キクエ組

町長杯家庭婦人バレーボール大会

まどか、九輪がブロック優勝

壬生町家庭婦人バレーボール協会（渡辺清雄会長）主催の第21回



Aブロック優勝のまどかチーム

町長杯家庭婦人バレーボール大会が9月18日、総合運動場体育館で開催され、A・Bブロック別リーグ戦に町内の精鋭7チームが参加して熱戦が繰り広げられました。

成績

【Aブロック】
優勝 まどかチーム
準優勝 遊倶楽部チーム
三位 むつみクラブチーム
【Bブロック】
優勝 九輪チーム
準優勝 ひばりチーム
三位 北クラブチーム
敢闘賞 ラッキーズチーム

みや相談は、栃木保健所又は役場民生部保健課健康増進係へお問い合わせください。

『ボケると私たちの脳はどうなるの？』

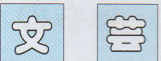
第2回痴呆性老人介護者のつどい

痴呆のお年寄りを抱える介護者や家族が、日ごろの悩みや不安などを語り合い解決するために開かれている痴呆性老人介護者のつどいの第2回目が9月5日、保健福祉センターで開かれました。

今回は、『ボケると私たちの脳はどうなるの？』をテーマに、特徴的な痴呆の症状と脳の変化について、

て、脳の模型などを使った講話が行われ、参加者は説明にメモをとったり、うなずく姿がみられました。

これからの痴呆性老人に対する対応や介護者の感情のコントロールのしかた、地区でのネットワークづくりに取り組んで行く予定です。痴呆性老人についての悩



文化協会文芸部選

短歌

除草剤ついに撒きたり去年までは
丹念に抜きし砂利間の草に
鈴木 佳世子

亡き友の思い出のこる紙細工
色あせたれど捨てずに置きぬ
轟 ノリ

お盆までに何とか花を咲かせんと
夫はせつせと水やつている
黒尾 チエ

ときにより煩わしと思ふことも
ありぬ寝ぐるしき夜の鈴虫の声
鈴木 茂弥

俳句

轢かれたる蛇乾びゆく残暑かな
宇井 秋汀

晩年の単身赴任さんま燃ゆ
退屈な夫婦となりぬ栗をむく
佐藤 淑子

炭火にて黒焦げもよし初秋刀魚
高橋 田鶴
鈴木 愛子

火災発生等の 問い合わせについて

平成3年9月から役場の宿直勤務が廃止となり、火災発生等の緊急の場合の問い合わせなどについては、次のように対処しておりますので、ご理解のうえご協力くださるようお願いいたします。

※火災発生・現場等のお問い合わせは、

石橋地区消防組合消防本部テレホンサービス

☎0285-53-7311~7313

に問い合わせくださるようお願いいたします。

(回線の都合でかかりにくい場合もありますが、ご了承ください)



ぬいぐるみミュージカル

『ヘンゼルとグレーテル』

- ◆日時 12月11日(日)
開場：午後1時、開演：午後1時30分
- ◆会場 壬生中央公民館大ホール
- ◆入場料 800円(全自由席)
*こども・おとなも同じ料金です。
*3歳以上は有料となります。
- ◆入場券 壬生中央公民館、稲葉出張所、南犬飼出張所で取り扱っています。
- ◆問合せ先 壬生中央公民館(☎82-0108)
- ◆主催 (財)壬生町施設振興公社
- ◆後援 壬生町教育委員会

サラリーマンの奥さんへ

国民年金の手続きはお済みですか！

—第3号被保険者の届け出—

国民年金では、厚生年金保険や共済組合に加入している被保険者に扶養されている奥さん(被扶養配偶者)を「第3号被保険者」といいます。

第3号被保険者の保険料は、ご主人が加入している年金制度が保険料を負担しますので、個人で納める必要はありません。そのためには、「第3号被保険者該当届出書」に、ご主人の会社の事業主証明を受けて、または、健康保険証・夫の厚生年金手帳・本人の国民年金手帳を添えて、住民課(各出張所)に届け出なければなりません。

また、該当の届け出の済んでいる人でも、奥さん自身が就職したり、収入が増えてご主人の扶養から外れたり、ご主人が転職・退職をしたときなどは、種別に変更が生じますので、その都度、種別変更の届け出が必要になります。

くわしくは、役場民生部住民課国民年金係(☎82-1234内線119)にお問い合わせください。

『動く児童相談所』

子どもの健やかな成長を願って、日ごろ、お子さんの情操や成長などについて悩んでおられる保護者の方が相談をしやすいうちに、県南児童相談所では「動く児童相談所」を下記のように開設しますので、この機会にぜひご相談ください。

- 日時 11月4日(金)
午前10時～午後3時
- 会場 壬生町保健福祉センター
- 申込み先 相談のある方は、10月末日までに役場民生部福祉課児童福祉係(☎82-1234内線114)へお申し込みください。

まちのうごき

10月1日現在

総人口	40,028人	(18)
男	19,753人	(7)
女	20,275人	(11)
世帯数	12,204世帯	(15)
	()内は前月比	

納期限間際には、納付窓口が大変込み合います。
早めに納付しましょう。

- 国民健康保険税(5期)
- 国民年金(11月分)

(納期限11月30日)

11月の納税等

金3万円①	ふれあいカラオケ教室様
金1万円①	北関東GLI500クラブ・栃木トキダクラブ様
金1万2千657円③	小倉 友次様
金5千円②	夢の杜様
金3千円①	小林 栄様
金3千円①	渡部あや子様
金3千円①	渡部 和平様
金1万円②	渡邊岩五郎様
金1万円⑥	細井 正平様
金4千987円②	荒川 一様
金4千246円⑫	糸川 ひさ様
金3万7千488円⑥	栃木県歌謡協会県南支部様

寄付

(社会福祉協議会)
(○)数字は寄付回数